

令和7年度 学校経営方針

小田原市立国府津小学校

1 学校教育目標

㊦向上心を持ち ㊧美しい心で ㊨強い心と体の子 の育成

2 重点目標

「学び合い 認め合い 体力向上」

- ・ 学び合い……豊かな学び合いによる思考活動を充実し、学ぶ力を育む
学ぶ力
 - ・ 「聴いて考えてつなげる」対話を通して考えを深める
 - ・ 課題を見だし、他者（友達・地域の方々）と連携・協働して主体的に課題解決に取り組もうとする態度
 - ・ 主体的に取り組みたくなるような学習問題・学習活動
 - ・ 自分の理解度や進度に合わせた学習環境の選択・個別支援体制の充実
- ・ 認め合い……自他の良さを認め、他人の気持ちを考えて思いやりをもって接する心を育む
豊かな心
 - ・ 生命の尊さ、人権の尊重
 - ・ あいさつは「目を見て 笑顔で 自分から」
 - ・ インクルーシブ教育の推進
- ・ 体力向上……よく食べ、よく遊ぶ子を育み、体力向上をめざす
健やかな体
 - ・ 健康維持のための行動が自らできるよう意識の高揚を図る
 - ・ 「自分の命は自分で守る」（子ども自身が考える）という意識の高揚を図る
 - ・ 食育の推進、環境美化活動の推進

3 めざす児童像

- ・ 主体的に判断し、自主的に行動する子
- ・ 仲間と協力して課題を解決することのできる子
- ・ 互いの良さを認め、自他の生命や人権を大切にすることのできる子
- ・ 地域に学び、地域に貢献しようとする子

4 地域・中学校との連携

- 一小一中のメリットを生かし、中学校と一体となった教育活動を推進する。
小中連携推進委員会、不登校・いじめ防止対策委員会
国府津小・中スタンダードの取組
各種小中交流事業… 合同引き取り訓練、中学生の主張発表、中学校授業体験
小学校教員による中学校学習相談の手伝い
中学校教員による小学校での6年生対象の授業 等
小中連携公開授業・協議（令和7年度は小学校会場）
- 「国府津地区学校運営協議会」を核に、地域との連携を推進する。
- 地域・ゲストティーチャーと連携して**地域人材の活用、学習の充実**を図り、地域の良さを学び、郷土を愛する心を育む。